

令和6年6月12日

報道機関各位

文部科学省『大学による地方創生人材教育プログラム構築事業』
地域基幹産業を再定義・創新する人材創出プログラム「ENGINE」における
3大学合同インターンシップ「フィールドワーク」実施のご案内
(取材のお願い)

信州大学・富山大学・金沢大学が連携して取り組む「地域課題解決型プログラム—ENGINEインターンシップ」(<https://enpg.u-toyama.ac.jp/>)は、北陸新幹線で繋がった3大学が連携することにより、インターンシップの対象が広域になるばかりではなく、地域や地元企業の課題を探求し解決を模索する新しいインターンシップの試みです。

就職し企業人となったときに課題解決に取り組む姿勢や、新しい価値創造への参画意欲を促す好機となるものと考え、2020年度から実施しており、今年は5年目になります。

今年度のプログラムは、5月の開始から9月の最終発表会までの半年間を、3大学25名の学生と3地域6企業が6グループに分かれ、課題・テーマについて議論を行っています。

つきましては、6月15日(土)に富山市内で実施する「フィールドワーク」にお出向きいただき、取材をお願いいたしたく、下記のとおりご案内申し上げます。

なお、富山大学が担当するリアル実施は、この「フィールドワーク」回のみであり、学生と企業が一堂に会する初めての回でもあります。報道機関の皆さまにおかれましては、万障お繰り合わせの上、是非ご来場くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

記

■日時 令和6年6月15日(土) 13:30~14:30 (企業に対するプレゼンテーション)

■会場 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室1

富山市新富町1-2-3 C i Cビル5F (TEL: 076-441-2455)

■参加企業 富山県地域：日本海ガス絆ホールディングス株式会社、三協立山株式会社

長野県地域：アルピコ交通株式会社、信越放送株式会社

石川県地域：株式会社こみんぐる、北陸放送株式会社

■実施内容 午前：「富山駅周辺における地域課題を把握せよ」フィールドワーク

午後：「企業に対する現状把握結果のプレゼンテーション」=取材依頼

6グループによるワークショップ、ほか

■取材申込み/お問い合わせ 富山大学 地域連携戦略室 TEL: 076-445-6955

担当：岸本 壽生 (経済学部教授・地域連携戦略室長)

長島 裕美 (地域連携戦略室コーディネーター)

Email: naga1604@ctg.u-toyama.ac.jp (長島)